

生涯学習 がんばっています!

ソフトバレーの楽しさを知ることができた女の子。パン教室に参加して楽しさが増えた女性。

今回は生涯学習講座の「ミニソフトバレー教室」と、「手ごねパン&スイーツ教室」に参加された方の声を紹介いたします。

大会に出場して

ふれあいA 倉田晃里さん
くらたひかり

わたしがミニソフトバレーを知ったのは3年生でその年の大会には、あまり練習をせずに出場しました。しかし3位以内に入らなかったのが「4年生の時にがんばろう。」と決心しました。そして去年の大会では、ゆう勝し、そのときは「来年もゆう勝して、2連ばしよう。」という目標をたてていました。今年の大会本番がまだかなと待つくらい「ドキドキ」と「ワクワク」でした。大会の本番の開会式で「今年の出場者は7チームです。」というのがきこえても、なぜか気持ちは、「ドキドキ」と「ワクワク」と「2連ば」ということしか考えていませんでした。試合中は、声がかれそうなくらい大きな声で声かけをして、ボールがそのままおちるというミスへらすように心がけました。そして試合でも「やった!」と思ったことは、相手にボールを返すときにきれいに入り、それが点に入ったときです。試合の4試合目くらいまでサーブができませんでしたが、しかし、同じチームの子がコツをおしえてくれて、5試合目からは3回ともサーブを打てるようになり、改めて、ソフトバレーの楽しさを知ることができました。来年は6年生で最後なので3連ばを目指し、また大会に出場できるように、もっとスキルをみがき、いいサーブが打てるようにしたいです。



久しぶりのパン作り

後藤祥子さん
ごとうさちこ

今まで生涯学習講座に興味はあつたのですが、子供が小さかつたので諦めていました。ようやく幼稚園に入り自分の時間が出来たので、「さあ今年はどうな講座があるのかな?」とワクワク。前期は日程が合わなかつたので、秋からの「手ごねパン&スイーツ教室」を選びました。学生時代の製菓・製パンの授業が大好きだったので、即決でした。ベタベタの生地がどんどんまとまり、表面がツルツルになってくる変化のおもしろさ。発酵したパンに指をプスッと入れる感触。焼き上がった時の香ばしい匂い。懐かしい感覚がよみがえつてきます。今回は母も一緒に受講してました。違うテーブルでしたが、準備や片付けの手際がよく、動きの参考にさせてもらうことが多かつたです。次回お料理系の講座に参加する時は、もっと要領よく動けると思っています。そして一番の楽しみは帰つたパンとスイーツを子供と食べること。手作りののがより嬉しいのか、目をキラキラさせて食べてくれました。もう少し大きくなつたら親子パン教室に参加したいです。



楽しかった子ども会活動

子ども会連絡協議会の運営には子どもたちが活躍しました。小学校区の子ども会長の思いをお届けします。

志水小学校区

後藤優心さん
ごとうゆうしん

キッズレポート

ぼくが、子ども会の活動で印象に残っていることは、ロータリークラブ主催リーダー研修です。理由は、ちがう学校の子達と仲良く話せたからです。中学は、三つの小学校がいつしよになるので、中学に入る前に話せてよかつたです。

子ども会に入っていなければ、経験できなかった事がたくさんありました。その経験を生かしていければいいなと思います。

豊山小学校区

町田土道さん
まちだつちみち

僕が、子ども会で一番心に残つたのは、ドッジボール大会です。

六年生最後の大会、絶対に優勝したかつたので、学校の放課に練習したり、友達とキャッチボールしたりしていました。しかし、僕のチームは一回戦で負けてしまいました。本当にくやしかつたです。

最後がとてもしんどい試合になつてしまいました。とても楽しい思い出になりました。

このページについての問合せ
教育委員会事務局生涯学習係

☎ 28

0396